

第四回

げんこつ茶会

とき

平成十九年十一月十一日（日）

午前九時～午後三時（受付）

ところ

大興山 濟法寺

主催 不遷会

不遷会
之印

後援 尾道市・尾道市教育委員会・尾道商工会議所

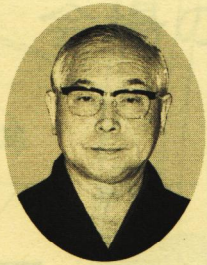


祝 辞

尾道市長

平 谷 祐 宏

「第四回げんこつ茶会」が盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。ご承知のとおり、尾道は中世以来、商港都として発展を遂げてきました。茶道文化も時を同じくして、わが国の代表的な伝統文化として今日まで発展を遂げ、ここ尾道でも豪商あるいは寺院により伝承され、育まれてきたところです。本日の会場であります濟法寺第九世物外不遷大和尚は、拳骨和尚として人々に親しまれ、各般の武芸に秀でたばかりか俳諧書道から三味線をも、たしなまれた、優れた文人僧であつたと聞き及びます。氏の遺徳を偲び、このように盛大なお茶会が開かれますことは、「活力あふれ感性息づく芸術文化のまち―尾道」を目指す本市にとりまして大変意義深く、本市の芸術文化の振興に大いに寄与する行事であると考えるところであります。開催にご尽力されました不遷会の皆様をはじめ、関係の皆様方に心から敬意を表しますとともに、本日のお茶会を通じてご参会の皆様方の一層の交流が図られますよう祈念しお祝いの言葉といたします。



ごあいさつ

不遷会

会長 金丸 巧

謹啓 皆様には益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。今年十一月十一日（日）には第四回げんこつ茶会を開催させて頂く事になりました。げんこつ茶会は尾道市をはじめ多くの皆様の御理解と御協力のおかげで盛大にかつ有意義な茶会にさせて頂き、大変感謝しております。御承知の方も多いと思いますが「げんこつ茶会」は尾道市にあります濟法寺の第九世物外不遷大和尚の御遺徳を偲び地域文化に少しでも役立てたいと思っております。このため私達不遷会は茶道を通して地域の皆様との親睦と地域文化の交流に寄與出来ればと考えています。今年にはげんこつ和尚様がなくなられて丁度百四十年になります。げんこつ和尚は文武両道に大変すぐれておられ又江戸時代に多方面にわたり御活躍されたようであります。このたびの茶会もげんこつ和尚の精神を生かしてささやかであります但健実な茶会に致したいと考えています。どうかこの事を御理解下さいましてお気軽にご参加下さいますようお願い致します。

敬具

◎茶席ご案内

会費 二、五〇〇円

●本堂東側

・薄茶席

裏千家

博多宗育

●庫裏

・点心席

表千家流一同

●本堂西側

・薄茶席

速水流

三友会一同

会場のご案内

◎法 要

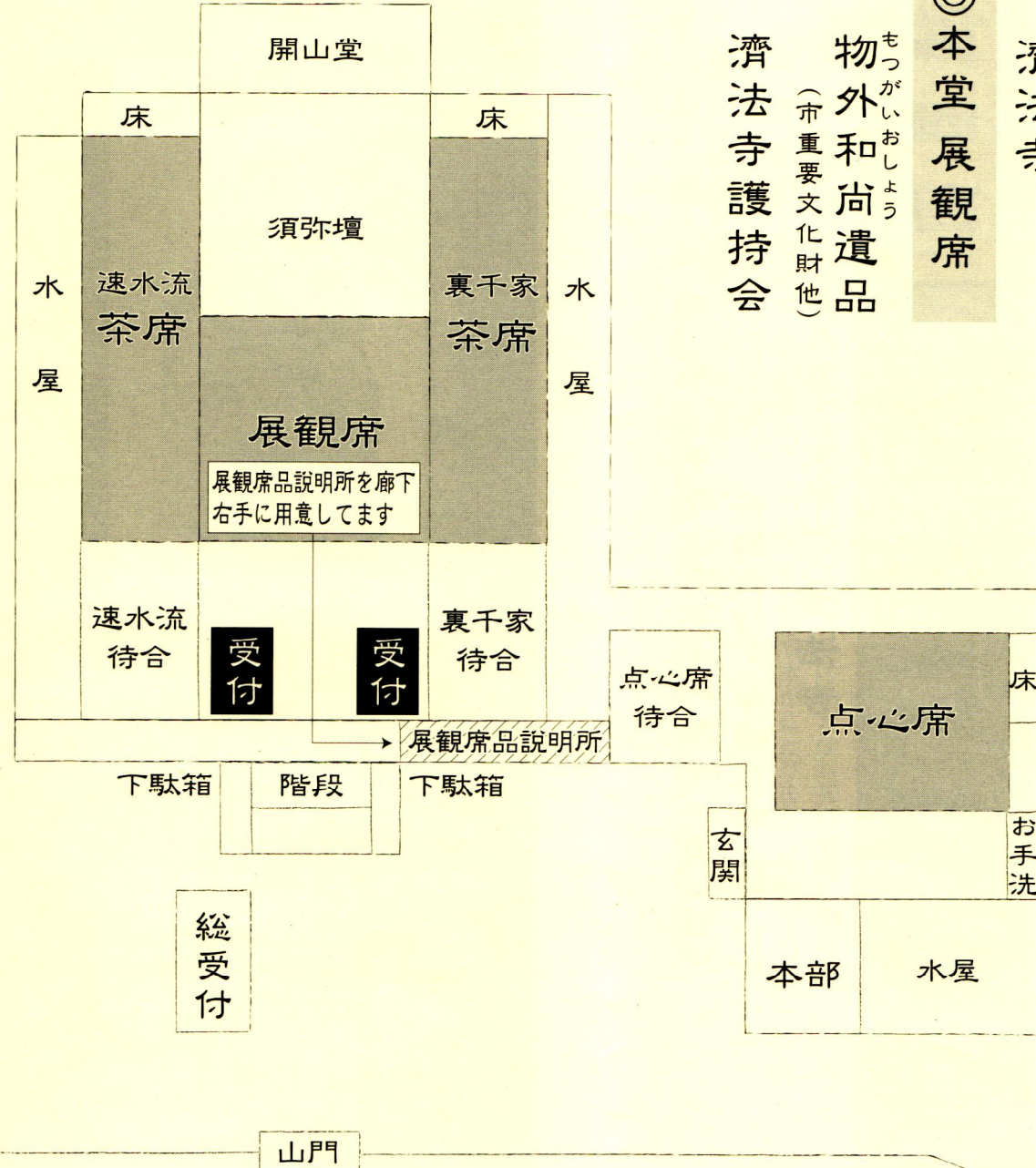
八時三十分より

濟法寺

◎本堂展観席

もつがいおしょう
物外和尚遺品
(市重要文化財他)

濟法寺護持会

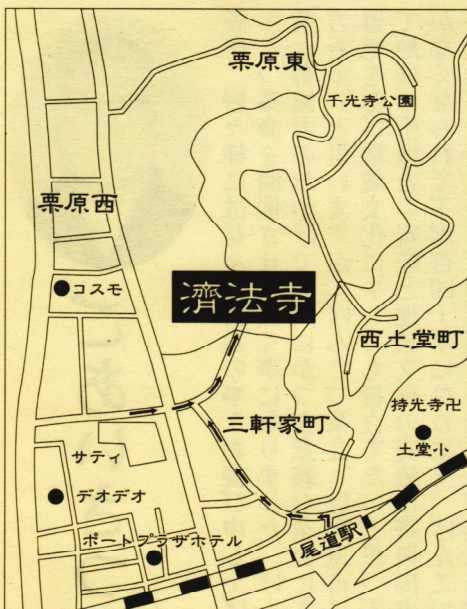


とき 平成十九年十一月十一日（日）

ところ 尾道市栗原東一丁目十五ー六

濟法寺

TEL(〇八四八)二二一七〇一二



JR尾道駅北口より徒歩5分 矢印の方向にお進み下さい。
※なるべく公共の交通機関を御利用下さい

不遷会について

第一条 本会是不遷会とする

① 物外不遷和尚の遺徳を偲び地域の文化財及びその環境の認識を高め地域文化の為貢献するものとする
② 茶道及び文化行事を通じて地域文化の向上に寄与するものとする

不遷会

茶会・入会のお問い合わせは

事務局

千七二九一〇一四一

尾道市高須町四七九一ー一

(街)越中屋内

FAX 兼用(〇八四八)四六一〇三五三